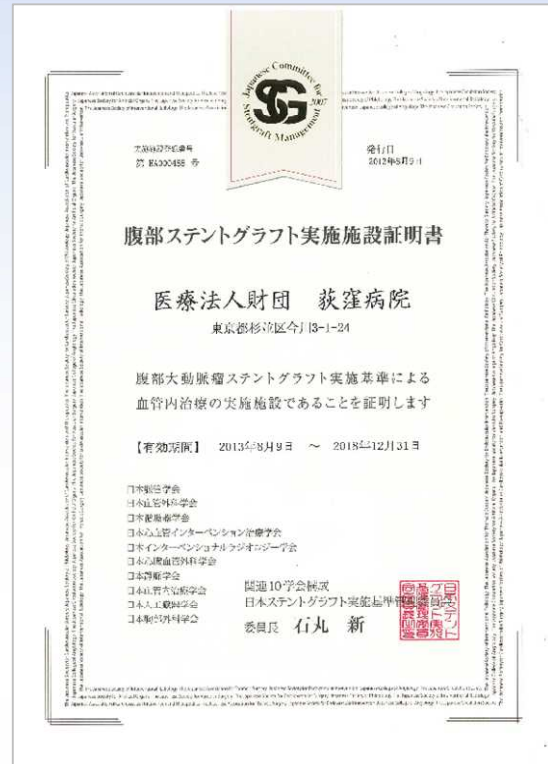




# 胸部ステントグラフト・腹部ステントグラフト 実施施設認定を受けました



荻窪病院は、2013年8月9日付で、胸部ステントグラフト・腹部ステントグラフトの実施施設の認定を受けました。これにより、大動脈にコブができて大きくなり、破裂すると命の危険も伴う病気「大動脈瘤」の治療方法の選択肢が今までより広がり、足の付け根からカテーテルという管を大動脈内に挿入する人工血管を用いた手術が当院でも行えるようになりました。

この施設認定を受けるには、病院の医療設備、医師の症例数など、様々な条件のクリアが必要になります。どの手術法を選択するかは患者さまの病状によって異なりますので、治療については主治医にご相談ください。(治療診療科：心臓血管外科)

